

◆男女共同参画・ダイバーシティに関する委員会

(平成 28 年度第 4 回)

議 事 録

2017 年 5 月 23 日 (火) 開催

時 間	15:00～17:00		場 所	地盤工学会会議室	
田 中 委 員 長	○	亀村オブザーバー	○	山 口 (恵) 委 員	○
西岡オブザーバー	×	熊 野 委 員	○	渡 邊 委 員	×
清 木 委 員	○	隅 倉 委 員	×	高 原 委 員	○
片 岡 委 員	○	山 口 (智) 委 員	×	小 林 委 員	○
鳥巢オブザーバー	○	藤 澤 委 員	○	平 永 委 員	×
藤田オブザーバー	×	北田オブザーバー	×	藤原オブザーバー	○

○ : 出席 (◎ : WEB) × : 欠席 △ : 未定

議事録担当者の選出

山口(恵)委員(28-3) → 熊野委員(28-4) → 山口(智)委員(29-1) → 平永委員(29-2)

藤原オブザーバーによる着任の抱負があった。

前回議事録の確認

【別紙 - 1】 pp.1～ 2

本年度の役割分担について、確認があった。その中で、小林委員が本会議で退任されるため、引継ぎは藤原オブザーバーによって行われる報告があった。

【議 題】

【報告事項】

1. 会員支部部会の動き (田中委員長)

会員・支部部会からの資料・議事録

【別紙 - 2】 pp.～

- ・ 廣岡委員長による新体制であり、田中委員長・北田オブザーバー(理事)が部会に今後とも参加する。
- ・ ダイバーシティ委員からの意見は片岡新委員長・北田理事にまとめてもらい、理事会にあげるものとする。
- ・ 震災における会員減免制度については、被災証明書の提示が必要になる。
- ・ 本部支部連絡会が全国大会の初日に実施され、その場でダイバーシティにおいて勘案したメンバー制度について報告する予定である。
- ・ ダイバーシティによる減免制度対象者において、学生会員と同様に地盤工学会誌を電子版に移行する予定である。正会員・フェロー会員・プレミアム会員・国際会員のみ紙媒体である。
- ・ 学生会員の所属が不明であることから、HP の入力欄に一部変更があったことが確認された。卒業・修了・進学・留年による退会・継続の手続きを簡素化し効率良く会費の請求をするためである。学生会員から正会員に移行するときは、発送先の混乱がおこることから、会誌は電子版のままで、要望があれば紙媒体に切り替える。
- ・ 会員の委員活動について、特別会員(法人)に関しては、「招請委員」と呼称されるのが正しいと報告があった。
- ・ 昨年度の会員総数が前年度から113名と減少しており、今から減少理由を検証する予定である。今後、本委員会でも学会サービスを考える必要がある。

2. 土木学会などの動き (平永委員：代理 片岡委員)

- ・前委員会の開催時から現在に至るまで、動きはないと報告があった。

3. 委員会 HP の更新 (熊野委員)

学会全体の HP の変更が行われ、下記の意見を清木委員より広報委員会に挙げて貰うことになった。

- ・本委員会ではイベントを複数実施することから、学会 TOP ページから委員会ページまで分かりやすくしてほしい。
 - ・前回までの本委員会ページは 2 階層であったが、現在 1 階層である。変更可能か確認してほしい。
- また、次回委員会までに熊野委員がコンテンツの見直しを行う。

4. サポーターメール配信 内閣府リコチャレ (小林委員)

- ・3月24日に「技術者・研究者紹介 WEB 版」の開設のご案内、5月23日に同更新のご案内を配信した。今後、藤原オブザーバーに引き継ぐ予定である。
- ・内閣府・理工チャレンジ(リコチャレ: 男女共同参画局)の HP における本学会の紹介ページでは全国大会(特別セッション, サロン・土・カフェ W)の案内を掲載している。現在、本年度の名古屋大会の案内への情報更新を依頼中。

【審議事項】

1. 夏の学校について (詳細) (山口恵美委員, 渡邊委員, 清木委員) 【別紙 - 4】 pp.～

- ・8月5日～7日(3日間)開催され、本委員会は6日(日曜日)参加する予定である。
- ・田中委員長・片岡委員・清木委員・渡邊委員・熊野委員で参加する。
- ・山口(恵)委員は当日に参加できないため、事前準備をしていただく。
- ・ポスター展示およびミニ実験を行う予定である。技術者紹介ポップは冊子のようなものを使ったほうがよい。
- ・本学会の趣旨をきちんと伝えるものに変更する予定である。液状化の研究は防災科研と内容が重複しており、今後、検討する。
- ・データの共有は Dropbox で行う。

2. 座談会について (熊野委員, 小林委員, 藤田オブザーバー)

- ・日本大学・山中先生より「関東支部は本年度、この類の行事は行わない」と情報提供があった。
- ・開催は10月11日15時から開催することが決定した。
- ・本年は補助がないので、懇親会は1人当たり1000円徴収し、その範囲で飲食物を準備する。
- ・藤田オブザーバーの意見も取り入れ、外国人を交えた座談会の開催が好ましい。日本語による意思疎通が必要なため、日本語の話せる外国人会員・非会員で座談会に参加していただける方の情報収集を行う。交通費が出せないため、当人の負担も考えて関東界限が望ましい。6月末までに、熊野委員まで情報提供をお願いしたい。

3. 全国大会 特別セッション (山口智世委員, 平永委員), サロン・土・カフェ W (藤澤委員, 隅倉委員)

【別紙 - 5】 pp.～

【特別セッション】(代理 片岡委員)

- ・それぞれの発表内容の報告があった。
- ・大会当日は、ユニフォームはおそろいポロシャツを準備していただく。ユニクロのポロシャツの、男性は黄色・オレンジ色、女性は黄色・オレンジ色・ピンクを購入して、アイロンプリント(田中委員長より送付)していただく。
- ・ビデオカメラ担当は清木委員に決定した。ビデオカメラ・三脚は学会から拝借する。撮影・編集までお願いする。当日の午前中に本部にて伊佐治様より受け取る。カメラは HD タイプ

の新しい方が好ましい。

- ・アンケート集計は山口(智)委員・平永委員にお願いする。アンケート内容は今後、メール審議でお願いする。
- ・質疑メモは山口(智)委員・平永委員にお願いする。
- ・写真撮影は山口(恵)委員に決定した。
- ・その他の委員においては、質疑応答の依頼があった。

【サロン・土・カフェ w】(藤澤委員)

- ・2号館3階で開催する。机・椅子の配置の報告が藤澤委員よりあった。机の配置を全委員までお願いがあった。机の配置は、事前に本部にお願いできるか、藤澤委員が確認する。
- ・地盤工学会会誌には、6月号に案内が載る。
- ・飲み物は、大会本部より提供していただける。
- ・当日、サロン・土・カフェWの時間と隅倉委員の発表が重なったため、当日の分担は藤澤委員・熊野委員で対応する。
- ・毎年お菓子が余るので、お菓子の質を高める。
- ・名札は今回より、参加者自身で書いて貰う。マジック8本を伊佐治様に準備していただく。また、例年どおり領収書を学会で用意してもらう。その他の必要物品については開催10日前までに地盤工学会に到着する必要がある。送った物品は、当日の午前中に本部にて伊佐治様より受け取る。
- ・写真撮影は山口(恵)委員に決定した。
- ・アンケート内容は今後、メール審議でお願いする。

4. 技術者・研究者紹介について(藤澤委員, 高原委員)

【別紙 - 6】 pp.~

- ・本年度の執筆者は大学から澤田茉伊先生(京都大学)、ゼネコンから清水建設の方(隅倉委員による推薦)、コンサルから北田奈緒子様に依頼する報告があった。
- ・執筆依頼は内諾を取った後に、委員会より直接原稿作成依頼をお願いする。
- ・執筆のスケジュールは一斉に執筆依頼をした後に、原稿の締め切りをそれぞれに設けて、公開まで行う。

5. 次回開催日の確認： 2017年8月23日(水)

6. その他

小林委員より退任の挨拶があった。

2017年度 第1回 2017年8月23日

以上